

# まきびと カルデアの牧人 ～校長だより～ No.2

## 大東高校の応援団

高校生の運動系部活動の一大イベント「県高校総体」が今週から始まりました。先週は全校生徒で壮行式を行い、また生徒玄関にはコロナ禍で直接応援に行けないかわりに、生徒会手作りの激励メッセージが張り出され、応援ムードを盛り上げてくれています。

さて、タイトルの「大東高校の応援団」ですが、ここではそういった生徒が組織する応援団のことではなく、大東高校を応援していただいている「地域の方々」のことをさしています。

5月に入ってから学校ではPTA、部活動後援会、八雲会（卒業生会）と立て続けに会合が開催され出席させていただきました。どの会合でも感じたのは「大東高校の今、そしてこれからをなんとか盛り上げていきたい」という気持ちでした。部活動後援会というのはあまり他校では例がないのではないかと思います。卒業生を中心に組織されているもので、地域の方々から部活動振興に対して物心両面の支援をいただいています。

そして先日は「大東高校の魅力化を支えたい会」のメンバー6名の方々が来校され、大東高校へのさらに熱い篤い思いをうかがうことが出来ました。メンバーは本当に様々な職種、経歴の方々の集まりで、大東高校のこれからや雲南市全体にかかることまで実に有意義で楽しい意見交換をすることが出来ました。アイデアのうちどれだけ実現できるかはわかりませんが、このような「応援団」の方々がたくさんいるということは学校にとって本当に心強い限りです。



再来週には生徒たちの応援をうけ県総体を終えた選手たちが総体報告会で、どのような成果や成長があったかを報告してくれるでしょう。私たち教職員も地域の方々の応援に応え、地域に求められる大東高校の姿に一歩でも近づけるよう、そして成果報告が少しでも早くできるように取り組んでいきたいと思っています。